

心理学研究科修士課程 履修モデル②

研究科	心理学研究科 現代心理学専攻
履修モデル名	研究者養成モデル
履修モデルのポイント	心理学や修士論文作成に関する高度な知識を身につけたうえで、大学院博士課程への進学を想定するモデルである。そのため、心理学領域における研究の方法や統計解析に関する科目の他、多様な心理学領域の科目を幅広く履修する。修士論文作成に関する「現代心理学特別研究」は2年次に位置しているが、1年次から指導教員のもとで取り組んでいく。
主な進路	各大学の博士後期課程

科目区分	1年次		2年次	
	科目名	単位数	科目名	単位数
現代心理学 方法論	心理学研究・統計法演習	2		
	調査研究・データ解析実習	2		
	アカデミック・スキルズ	2		
	心理学研究法特論	2		
現代心理学 特論	心理学の歴史と理論	2	言語発達特論	2
	社会心理学特論	2		
	非言語行動心理学特論	2		
	スポーツ心理学特論	2		
心理援助学 特論	カウンセリング再入門	2	言語発達の評価と支援	2
	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	2	心理援助学実習Ⅰ	1
	キャリアコンサルティング特論	2	心理援助学実習Ⅱ	1
研究指導			現代心理学特別研究	4
単位数		2 2		1 0
総単位数計				3 2